

江戸をもっと楽しく遊ぼう 江戸情緒を考える会

設立：2016年8月会
員数：32名



活動地区：江戸川区船堀地区

活動日：【江戸楽遊にわかフェ】年2回（春・秋）

その他「力湧」促進、講演、史実研究等随時活動

活動場所：新川さくら館・船堀日枝神社・好日荘

会員条件：なし

会費：【個人】年2,000円【事業者】年5,000円

入会方法：連絡責任者へ連絡

H P : <https://ameblo.jp/edo-joucho/>

代表の井上 眞さんは、江戸川総合人生大学江戸川まちづくり学科や他の学科の同級生（7期生）と共に「新川げんき会（※61P参照）」をスタート。新川げんき会の活動を継続しつつ、江戸を楽しく遊ぼうという意味合いをこめて「江戸楽遊」をスローガンとした「江戸情緒を考える会」を設立しました。

江戸情緒を考える会では船堀・新川地区を中心に「江戸」や「和」を感じられる文化・景観・施設・商品・イベントを通じて『江戸情緒』を感じられるような環境づくり・まちづくりを目的としています。個人だけでなくコンセプトに賛同する地域の事業者と共に、将来的には全国に知られる観光スポットになるようなまちづくりを目指しています。

年2回開催するイベント「江戸楽遊（えどらくゆう）にわかフェ」では、新川さくら館、船堀日枝神社、古民家の3カ所を会場として落語や琴、茶席、染物展示、和船遊覧など伝統文化や伝統工芸を満喫しながら楽しとしています。イベント会場のひとつの船堀日枝神社のご利益「力湧（りきゆう）んでもらえることを目的」の紹介、関連して江戸時代後期に注目された「力石」力持ち「鬼熊」の史実検証～紹介などを行い、街の活性化につなげる活動をしています。

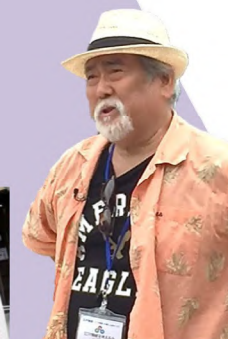
活動の様子（江戸楽遊にわかフェの様子）



会場となる新川さくら館では、寄席をはじめ、子どもたちによるお琴演奏や体験・能面作品展・陶芸体験・わらじ手編み体験などのイベントが多数。そのほか、和に関連した食やグッズの模擬店なども出店しています。



楽遊寄席は観覧自由で午前・午後の二部開催。



代表の井上 眞さん



古民家「好日荘」では庭を眺めながら抹茶体験



新川を和船で遊覧



にわかフェの会場にもなる船堀日枝神社とご利益「力湧（りきゆう）」のシンボルマーク

連絡先：井上 眞【電話】090-9138-4477
【E-mail】makoto-i@ka2.so-net.ne.jp